

平成 19 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 12 月 20 日

上場会社名 株式会社 U S E N (コード番号: 4 8 4 2 ヘラクレス)
(URL <http://www.usen.com/company/>)

問 合 せ 先 代表者役職 氏名 代表取締役社長 宇野 康秀
責任者役職 氏名 取締役管理本部長 紺屋 勝成 T E L : (03) 3509-7112

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ①最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
②連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
・連結 (新規) 1 社 (除外) 2 社 ・持分法 (新規) 1 社 (除外) 1 社
③公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2 平成 19 年 8 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 9 月 1 日 ~ 平成 18 年 11 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 8 月期第 1 四半期	85,986	111.1	3,054	—	1,847	—	1,221	—
18 年 8 月期第 1 四半期	40,724	22.9	33	△98.4	△708	—	△2,538	—
(参考)18 年 8 月期	182,009		3,530		△3,640		△8,889	

	1 株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 8 月期第 1 四半期	11	42	—	—
18 年 8 月期第 1 四半期	△ 33	74	—	—
(参考)18 年 8 月期	△115	48	—	—

- (注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。
2. 前年同期及び前期末の潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益については、四半期(当期)純損失が計上されているため記載しておりません。
3. 当四半期の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期連結会計期間(自平成 18 年 9 月 1 日 至平成 18 年 11 月 30 日)における当社グループは、前々連結会計年度に連結子会社化した(株)ギャガ・コミュニケーションズ(以下、GAGA)と、前連結会計年度に連結子会社化した(株)アルメックス(以下、ALMEX)を株式交換により完全子会社化するなど、さらなる企業成長を目指し、グループ間での連携と機能を強化してまいりました。

特にグループ内の事業、主要子会社を以下の 3 つに分け、グループ内シナジーの最大化に努めてまいりました。

・放送・業務店グループ

リアルチャネルを共有する当社(以下、USEN)の放送事業、(株)BMBのカラオケ事業、ALMEXの業務用システム事業

・ブロードバンド・通信グループ

インフラ・サービスを共有するUSEN及び(株)UCOMのブロードバンド事業、(株)メディア及びKLa b(株)の通信事業

・Media Contentsグループ

ネットチャネルを共有するUSENのGyaO事業、(株)ユーズミュージックの音楽出版事業、GAGAの映画事業、(株)インテリジェンスの人材サービス事業

このような状況の中、当第1四半期連結会計期間の業績は、売上高85,986百万円(前年同期比111.1%増)、営業利益は3,054百万円(前年同期営業利益33百万円)、経常利益は1,847百万円(前年同期経常損失708百万円)、四半期純利益1,221百万円(前年同期純損失2,538百万円)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年8月期第1四半期	370,487	83,092	16.9	563 56
18年8月期第1四半期	257,006	28,455	11.1	378 20
(参考)18年8月期	376,075	72,629	13.4	497 09

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ5,587百万円減少の370,487百万円となりました。流動資産は、主として現金及び預金16,003百万円減少、受取手形及び売掛金が2,663百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べ13,073百万円減少いたしました。

また、固定資産は、主としてのれんが4,010百万円増加、ソフトウェアが1,881百万円増加した結果、前連結会計年度末に比べ7,485百万円増加いたしました。

負債に関しましては、主として短期借入金が10,689百万円減少、長期借入金が5,196百万円減少したこと等により前連結会計年度末より16,051百万円減少し287,394百万円となりました。

また、純資産に関しましては、主として資本剰余金が11,177百万円増加したことにより前連結会計年度末より10,463百万円増加し、83,092百万円となりました。

3 平成19年8月期の連結業績予想(平成18年9月1日～平成19年8月31日)

平成18年10月19日に発表いたしました通期業績予想に変更はありません。

○ 添付資料

- ・ 四半期要約連結貸借対照表
- ・ 四半期要約連結損益計算書
- ・ 四半期連結株主資本等変動計算書
- ・ 四半期事業グループ別販売の状況

以 上

四半期連結財務諸表

① 四半期要約連結貸借対照表

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 平成17年11月30日現在		当第1四半期 連結会計期間末 平成18年11月30日現在		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 平成18年8月31日現在	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	27,512		47,108		63,111	
2 受取手形及び売掛金	21,188		39,274		41,938	
3 有価証券	—		—		115	
4 たな卸資産	13,045		14,478		15,839	
5 前払費用	10,690		12,302		11,140	
6 繰延税金資産	3,370		4,533		5,861	
7 その他	14,088		23,400		16,473	
8 貸倒引当金	△857		△2,476		△2,785	
流動資産合計	89,038	34.6	138,621	37.4	151,694	40.3
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	31,517		37,981		36,775	
(2) 機械装置及び運搬具	6,563		8,285		8,284	
(3) 工具、器具及び備品	1,962		3,074		2,970	
(4) 賃貸用機器	6,051		3,503		3,970	
(5) 土地	34,223		39,032		39,981	
(6) 建設仮勘定	3,198		2,882		2,666	
有形固定資産合計	83,516	32.5	94,759	25.6	94,648	25.2
2 無形固定資産						
(1) 営業権	3,266		—		—	
(2) 借地権	1,919		2,198		2,198	
(3) ソフトウェア	2,833		10,201		8,320	
(4) 連結調整勘定	22,318		—		—	
(5) のれん	—		84,861		80,850	
(6) その他	441		725		594	
無形固定資産合計	30,779	12.0	97,987	26.4	91,964	24.5

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 平成17年11月30日現在		当第1四半期 連結会計期間末 平成18年11月30日現在		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 平成18年8月31日現在	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	26,088		7,464		8,058	
(2) 出資金	42		168		120	
(3) 長期貸付金	8,164		7,962		7,690	
(4) 破産債権、更生債 権	4,262		4,906		4,302	
(5) 保証金	6,975		11,681		10,241	
(6) 繰延税金資産	5,291		7,012		6,100	
(7) その他	11,852		10,197		11,074	
(8) 貸倒引当金	△9,018		△10,273		△9,821	
投資その他の資産 合計	53,658	20.9	39,119	10.6	37,767	10.0
固定資産合計	167,955	65.4	231,866	62.6	224,380	59.7
Ⅲ 繰延資産						
1 社債発行費	12		—		—	
繰延資産合計	12	0.0	—	—	—	—
資産合計	257,006	100.0	370,487	100.0	376,075	100.0

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 平成17年11月30日現在		当第1四半期 連結会計期間末 平成18年11月30日現在		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 平成18年8月31日現在	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金	10,061		17,936		24,485	
2 設備等支払手形	1,453		910		867	
3 短期借入金	14,765		37,876		48,565	
4 1年以内償還予定社債	1,500		1,500		1,500	
5 1年以内返済予定長期借入金	22,465		24,140		25,290	
6 未払金	13,361		27,904		18,703	
7 未払費用	3,103		4,727		5,025	
8 未払法人税等	247		5,032		1,545	
9 前受金	10,289		10,112		10,278	
10 賞与引当金	2,185		3,750		2,458	
11 不要電線撤去等損失引当金	—		1,561		2,267	
12 債務保証損失引当金	6		72		72	
13 その他	13,991		10,503		13,079	
流動負債合計	93,432	36.4	146,028	39.4	154,140	41.0
II 固定負債						
1 社債	28,800		27,558		28,871	
2 長期借入金	79,974		98,058		103,254	
3 長期未払金	7,194		4,947		6,129	
4 繰延税金負債	86		48		67	
5 不要電線撤去等損失引当金	—		1,894		1,894	
6 退職給付引当金	7,716		7,438		7,615	
7 その他	699		1,419		1,473	
固定負債合計	124,471	48.4	141,366	38.2	149,305	39.7
負債合計	217,903	84.8	287,394	77.6	303,446	80.7

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 平成17年11月30日現在		当第1四半期 連結会計期間末 平成18年11月30日現在		前連結会計年度 要約連結貸借対照表 平成18年8月31日現在	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(少数株主持分)						
少数株主持分	10,647	4.1	—	—	—	—
(資本の部)						
I 資本金	35,845	14.0	—	—	—	—
II 資本剰余金	22,574	8.8	—	—	—	—
III 利益剰余金	△31,833	△12.4	—	—	—	—
IV その他有価証券 評価差額金	1,909	0.7	—	—	—	—
V 為替換算調整勘定	△37	△0.0	—	—	—	—
VI 自己株式	△2	△0.0	—	—	—	—
資本合計	28,455	11.1	—	—	—	—
負債、少数株主 持分及び資本合計	257,006	100.0	—	—	—	—
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金	—	—	50,906	13.7	50,906	13.5
2 資本剰余金	—	—	48,967	13.2	37,789	10.0
3 利益剰余金	—	—	△36,891	△9.9	△38,112	△10.1
4 自己株式	—	—	△196	△0.0	△2	△0.0
株主資本合計	—	—	62,785	17.0	50,580	13.4
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評 価差額金	—	—	△272	△0.1	△35	△0.0
2 繰延ヘッジ損益	—	—	0	0.0	△0	△0.0
3 為替換算調整勘定	—	—	34	0.0	14	0.0
評価・換算差額等 合計	—	—	△237	△0.1	△22	△0.0
III 少数株主持分	—	—	20,544	5.5	22,070	5.9
純資産合計	—	—	83,092	22.4	72,629	19.3
負債純資産合計	—	—	370,487	100.0	376,075	100.0

② 四半期要約連結損益計算書

期 別 科 目	前第1四半期連結会計期間 自 平成17年9月1日 至 平成17年11月30日			当第1四半期連結会計期間 自 平成18年9月1日 至 平成18年11月30日			前連結会計年度 要約連結損益計算書 自 平成17年9月1日 至 平成18年8月31日		
	金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)		金額 (百万円)	百分比 (%)	
I 売上高		40,724	100.0		85,986	100.0		182,009	100.0
II 売上原価		23,413	57.5		48,161	56.0		107,680	59.2
売上総利益		17,311	42.5		37,825	44.0		74,329	40.8
III 販売費及び 一般管理費		17,277	42.4		34,771	40.4		70,798	38.9
営業利益		33	0.1		3,054	3.6		3,530	1.9
IV 営業外収益		491	1.2		372	0.4		1,387	0.8
V 営業外費用		1,232	3.0		1,579	1.8		8,559	4.7
経常利益(△損失)		△708	△1.7		1,847	2.2		△3,640	△2.0
VI 特別利益		418	1.0		6,734	7.7		18,665	10.2
VII 特別損失		1,697	4.2		1,316	1.5		20,392	11.2
税金等調整前 四半期(当期) 純利益(△損失)		△1,987	△4.9		7,265	8.4		△5,368	△3.0
法人税、住民税 及び事業税	101			3,948			463		
法人税等調整額	△2	99	0.2	△92	3,855	4.5	1,908	2,372	1.3
少数株主利益		451	1.1		2,188	2.5		1,148	0.6
四半期(当期) 純利益(△損失)		△2,538	△6.2		1,221	1.4		△8,889	△4.9

③ 四半期連結株主資本等変動計算

当四半期連結会計期間（自平成 18 年 9 月 1 日 至平成 18 年 11 月 30 日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 8 月 31 日残高 (百万円)	50,906	37,789	△ 38,112	△ 2	50,580
当四半期中の変動額					
株式交換による変動額 (百万円)		11,686		△ 193	11,492
剰余金の配当 (百万円)		△ 508			△ 508
四半期純利益 (百万円)			1,221		1,221
自己株式の取得 (百万円)				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の当四 半期中の変動額(純額) (百万円)					-
当四半期中の変動額合計 (百万円)	-	11,177	1,221	△ 193	12,205
平成 18 年 11 月 30 日残高 (百万円)	50,906	48,967	△ 36,891	△ 196	62,785

	評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	繰延ヘッ ジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 18 年 8 月 31 日残高 (百万円)	△ 35	△ 0	14	△ 22	22,070	72,629
当四半期中の変動額						
株式交換による変動額 (百万円)						11,492
剰余金の配当 (百万円)						△ 508
四半期純利益 (百万円)						1,221
自己株式の取得 (百万円)						△ 0
株主資本以外の項目の当四 半期中の変動額(純額) (百万円)	△ 236	0	20	△ 215	△ 1,526	△ 1,741
当四半期中の変動額合計 (百万円)	△ 236	0	20	△ 215	△ 1,526	10,463
平成 18 年 11 月 30 日残高 (百万円)	△ 272	0	34	△ 237	20,544	83,092

④ 四半期事業グループ別販売の状況

	18年8月期第1四半期 (前年同四半期)		19年8月期第1四半期 (当四半期)		対前年 同期増 減率 (%)	参 考 前期 (通期)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		金額 (百万円)	構成比 (%)
放送・業務店グループ	26,010	63.8	33,668	39.2	29.4	120,623	66.3
ブロードバンド・通信グループ	6,955	17.1	10,238	11.9	47.2	33,866	18.6
Media Contents グループ	6,667	16.4	41,661	48.4	524.9	22,984	12.6
その他事業グループ	1,090	2.7	417	0.5	△61.7	4,534	2.5
合 計	40,724	100.0	85,986	100.0	111.1	182,009	100.0

※1 前年同四半期及び前期の数値は事業グループに組み替えて表示しております。

<放送・業務店グループ>

放送事業においては、有線及び衛星による多チャンネル音楽放送を主としており、飲食店などの業務店数が減少していることから、マーケットは縮小傾向にあります。依然として、市場における圧倒的なシェアを維持しております。個人市場においては、通信衛星による音楽放送サービス「SOUND PLANET」に加え、USENが音楽コンテンツを提供しモバイル放送(株)がサービスを提供する「モバHO!」が順調に顧客数を増やし、好評を得ております。

カラオケ事業においては、マーケット全体の通信カラオケ端末台数はこれまでほぼ横ばいで推移してまいりましたが、ナイト市場の落ち込みなどを背景として減少に転じるなど、依然として厳しい環境が続いておりますが、当社グループにおきましては前期に完成した商品ラインナップを最大限活用し、シェア伸張を目指すべく市場に対し全方位営業を行い、UGAブランドの更なる浸透が進んでおります。

また、中国市場におきましては上海にオープンさせた1号店に加え9月に新規店舗である2号店を開店し、年末には3号店をスタートさせる予定です。今後とも中国市場におけるシェア拡大を目指して積極的な展開を行ってまいります。

業務用システム事業においては、従来のホテル向けに加え、病院への予約システム・自動精算システムの導入を積極的に展開しております。

なお、当第1四半期連結会計期間におきまして、ALMEXから会社分割によりプラント・エンジニアリング事業を承継し設立したアルメックスPE(株)の全株式を譲渡しております。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は33,668百万円(前年同期比29.4%増)となりました。

<ブロードバンド・通信グループ>

当第1四半期の当社グループの光ファイバー・ブロードバンドサービスのユーザー数は、平成18年11月30日現在において、契約数695,255件(前年同期比25.6%増)、取付数563,173件(前年同期比38.3%増)となっております。従来サービスの「GyaO光」の加入促進に加え、日本電信電話(株)(NTT)の光ファイバー網(Bフレッツ)を利用した「GyaO光withフレッツ」によりサービスエリアを全国に拡大し、放送事業によって培った全国での営業ノウハウを活かし顧客獲得に注力しております。また、利益率の高い法人ユー

ザーに対しては、自社営業のみならず様々な販売パートナーを通じて、顧客開拓を行っております。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は10,238百万円(前年同期比47.2%増)となりました。

<Media Contentsグループ>

当社グループは、ブロードバンド市場の普及拡大に伴い、ブロードバンドインフラ上にて、映像コンテンツの視聴ニーズが急速に増加してくるものと認識しており、平成17年4月より完全無料パソコンテレビ「GyaO」を開始いたしました。平成18年11月30日現在で視聴登録者は12,348,252人(平成18年6月17日に視聴登録者が1,000万人を突破しました。)となり、他のブロードバンドコンテンツサイトに比べ圧倒的な優位性を確立しております。また、各コンテンツプロバイダーとも良好な関係を築き、自社製作作品とともに充実したコンテンツを提供しております。今後も視聴登録者の獲得、アクティブユーザー率の向上、平均視聴時間の増加に向け邁進し、新しいメディアとして広告クライアントへも、その認知度向上に努めてまいります。

また、広告収入以外の収益源として、アフィリエイトモデル、広告クライアントとのタイアップ、有料会員サイトShowTimeへの誘導による課金収入、ライフ・イベント・メディア(LEM)(※1)としての地位の確立等、収益機会を多様化させております。

映画配給会社のGAGAにおきましては、計画に届かない作品もありましたが、自社製作作品の「手紙」の公開や「ナイロビの蜂」「初恋」のDVD・ビデオ発売をいたしました。

総合人材サービスを提供しております㈱インテリジェンスにおきましては、㈱学生援護会の合併効果もあり、売上が増加しております。また、今後は、「人材紹介」「求人情報」のワンブランド・ワンストップを目指し、「DODA」ブランドを立ち上げ、更なる発展を目指します。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は41,661百万円(前年同期比524.9%増)となりました。

※1：就職・転職・住宅・グルメ・結婚・旅行等の様々なライフ・イベントの情報を提供するメディア

<その他事業グループ>

その他事業は、放送事業の業務店顧客に対し、店舗運営の支援となる商材やサービスの提供を行っております。具体的には、各種音響・映像機器の販売や設置、食材流通サービスの提供など、多岐にわたります。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は417百万円(前年同期比61.7%減)となりました。